

感染症予防対策【飯野高校定時制の新しい生活様式】

文部科学省資料「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に基づき、生徒が安全・安心に過ごせる学校づくりに励んでいます。

感染および拡大のリスクを低減するために

全員が、登校時に液体せっけんで手を洗い、マスクをしてから校舎に入ります。アルコール消毒液を2ヶ所に設置し、手指の消毒を励行しています。



最新のサーモグラフィーを導入し、登校時に全員を検温し、一人ひとりの健康状態を確認してから授業に出席させます。



教室・トイレ・階段などの共用施設は、教職員が毎日、次亜塩素酸ナトリウム液・アルコール消毒液で消毒を行っています。



感染症への正しい認識と思いやりのある行動を育み、誹謗中傷、いじめなどが発生しないよう、指導しています。



密閉・密集・密接を回避するために

教室を20人以下で使用し、机の間隔を広く取っています。冷暖房中もこまめに換気しています。



集会や講演会は、会場を分散させてオンラインでつなぎ、開催しています。



健康相談・面談にはパーティションを使用し、飛沫感染を防止しています。



